

ナシ（有袋）の栽培・防除暦（令和3年版）

月	旬	生育相	管理作業	対象病害虫	基幹防除		100% 当たり 葉量	補完防除及び注意事項	散布日 散布量 記入欄
					FRACコード ¹⁾ (殺菌剤)	IRACコード ¹⁾ (殺虫剤)			
冬季の基本管理			密植園の間伐・縮伐、罹病枝葉(枯れ枝)の徹底除去(園内をきれいに!)、土づくり、防風垣(施設)の整備						
1		休眠期	整枝・せん定 棚付け誘引	◎胴枯病, 輪紋病	トップジンMペースト 1	原液 塗布		○白紋羽病 フロンサイドSC 500倍 50~100% ²⁾ /樹 29	月 日
2	下		春肥					※ 灌水器で樹幹から半径1m程度の範囲で 数か所に灌注処理する かぶれに注意	月 日
3	上	りん片脱落前	摘蕾	◎黒星病	デランフロアブル M9	1,000倍	100cc	※ 病害は発生する前に予防散布を徹底 ※ SBI剤は、耐性菌発生の恐れがあるため 連用しない(複数の薬剤をローテーション)	月 日
		りん片脱落期		◎黒星病	ユニックス顆粒水和剤47 9	2,000倍	50g		月 日
	下	出蕾期~ 開花直前	摘蕾 摘花	◎黒星病, 赤星病	スコア顆粒水和剤(SBI) 3	4,000倍	25g	○アブラムシ類 モスピラン顆粒水溶剤 4,000倍 4A ミクロテナホソ水和剤85 (60日前まで) 1,000倍 1A	月 日
4	上	満開期 (品種で時期前後)	SS溶液受粉の方法 ①粉末寒天 1g ②ガラニユ糖 100g ③純花粉 3g以上 ①~③を水 1Lに溶かし、 250倍に希釈して散布 (2時間以内で使切り)	◎黒星病, 輪紋病	ベルコートフロアブル M7	1,500倍	66cc	※ 黒星病の一次伝染源は落葉と芽鱗片 ※ 多発生場合は落葉のほ場外への持ち出しと、 秋季防除を徹底	月 日
	中	落花期		◎黒星病, 赤星病 輪紋病	アンピルフロアブル(SBI) 3	1,000倍	100cc		月 日
	下	展葉期~ 新梢伸長期		予備摘果	◎黒星病, 赤星病 ◎アブラムシ類 ニセナシサビダニ	デランフロアブル M9 ハチハチフロアブル 21A	1,000倍 2,000倍		100cc 50cc
5	上		小袋かけ	◎黒星病, 輪紋病	インターフロアブル(SBI) 3	5,000倍	20cc	○アブラムシ類, ハマキムシ類, シクイムシ類, カイガラムシ類 オリオン水和剤40 1,000倍 1A	月 日
	中		熟期促進(幸水): シベリン協和ペースト 果梗部塗布 20~30mg/1果	◎黒星病, 輪紋病	ベルコートフロアブル M7	1,500倍	66cc	○黒星病(多発時: 前日までの剤) ファンタジスタ顆粒水和剤 3,000倍 11 アミスター10フロアブル 1,000倍 11 フルーツセイバー 1,500倍 7	月 日
	下	(梅雨入り前)	仕上げ摘果	◎黒星病, 輪紋病	キノドフロアブル M1	1,000倍	100cc	○黒星病(多発時: 前日までの剤) ファンタジスタ顆粒水和剤 3,000倍 11 アミスター10フロアブル 1,000倍 11 フルーツセイバー 1,500倍 7	月 日
6	上中	袋掛け直前	夏肥(新高)	◎黒星病, 輪紋病 ◎シクイムシ類	スクエアフロアブル 11 サムコフロアブル10 28	2,000倍 5,000倍	50cc 20cc	※ 低温が続く場合は、黒星病の発生に注意 ○カイガラムシ類 トランスフォームフロアブル(前日まで) 2,000倍 4C コルト顆粒水和剤(前日まで) 3,000倍 9B	月 日
	下		袋かけ 新梢誘引	◎黒星病, 輪紋病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g		月 日
7	上	新梢伸長停止		◎黒星病, 輪紋病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g	○ハダニ類 スターマイトフロアブル(前日まで) 2,000倍 25A コロマト水和剤(前日まで) 2,000倍 6	月 日
	中	(梅雨明け前後)	夏季せん定					○カメムシ類(次のいずれかを散布) ロニー水和剤 1,000倍(年2回以内) 3A アグロスリン水和剤 1,000倍(年3回以内) 3A アクアラ顆粒水溶剤 2,000倍(年3回以内) 4A スタークル顆粒水溶剤 2,000倍(年3回以内) 4A ※ 上記の4剤とも収穫前日まで使用可	月 日
	下		台風対策	◎カメムシ対策 果実が肥大し、果実袋と密着する時期から被害を受けやすい 園内外を定期的に観察し、早めに防除する					
8	上	幸水成熟期	幸水収穫						
	中	豊水成熟期	豊水収穫						
	下								
9	上中	新高成熟期	新高収穫	◎黒星病	(収穫後) オキシラン水和剤 M1, M4 又はICホルド TM -48Q M1	500倍 30倍	200g 3.3kg	○カキリムシ類 ロビソフット TM スプレー噴射(前日まで) 3A	月 日
10	中下			◎黒星病	オキシラン水和剤 M1, M4 又はICホルド TM -48Q M1	500倍 30倍	200g 3.3kg		月 日
11	中	落葉期		◎黒星病	オキシラン水和剤 M1, M4 又はICホルド TM -48Q M1	500倍 30倍	200g 3.3kg		月 日
12		休眠期		◎ハダニ類及びその 越冬卵, カイガラムシ	高度マシソ 95 NC	20倍	5%		月 日

注1) 令和2年10月28日現在の登録内容に基づき記載
注2) 農薬使用時期・使用回数等については別紙参照

【施肥基準例】

◎幸水・豊水

みかん春ライト(13-12-9)(15kg袋) 使用の場合 (10a当たり)

	生産量2t	生産量3t	生産量4t
春肥 (2月下旬~3月)	6袋	8袋	10袋
堆肥 (2月下旬~3月)	完熟堆肥2t		
苦土石灰 (落葉後)	100kg		

※施肥時期を春に変更したことにより成分流亡が減少することを考慮して、施肥量を削減している。樹勢が低下した場合は、防除の際に尿素500倍を加用する。
※堆肥は牛ふん堆肥の場合

◎新高

みかん春ライト(13-12-9)(15kg袋) 使用の場合 (10a当たり)

	生産量2t	生産量3t	生産量4t
春肥 (2月下旬~3月)	5袋	7袋	9袋
夏肥 (6月上旬)	1.5袋	2袋	2.5袋
堆肥 (2月下旬~3月)	完熟堆肥2t		
苦土石灰 (落葉後)	100kg		

< 農薬登録内容が変更されている場合があるので、農薬使用前には表示ラベルをしっかりと確認しましょう! >

鹿児島県園芸振興協議会始良支部